



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.45

令和5年11月21日

文責：校長 伊藤 孝行

校内持久走記録会が終わりました。

11月14日は穏やかな小春日和の中、校内持久走記録会を開催することができました。



応援にはたくさんの方がいらして、子どもたちの走りに大きな声援を送っていただきました。



<1・2年生元気いっぱいスタート>



<3・4年生せめぎ合いのスタート>



<5・6年生迫力あるスタート>

どの学年の子どもたちも、たくさんの方の応援を受け、自分の目標に向かい、昨日の自分に打ち勝つような、宮城っ子らしい素晴らしい走りを見せてくれました。

地震対応避難訓練を行いました。

宮城小は、校舎も体育館も耐震工事が完了しているため、大地震で倒壊することはありません。

そこで、今回の避難訓練は、初めて大地震で余震が繰り返すという想定で行いました。



地震発生と同時に机を教室の中央に寄せ、子どもたちは机の下に避難しました。一旦落ち着いても、余震発生の放送で再び机の下に避難することを繰り返しました。慌てて飛び出さないということを確認しました。



その後、6年生が代表して、模擬消火器を使った消火訓練を行いました。

みやぎっこタイム1・2年生の発表



今回のみやぎっこタイムは、待ちに待った1・2年生の発表の番でした。

1・2年生は、生活科の「まちたんけん」で、見学したことや教えてもらったことなどをもとにクイズを作り上級生に発表しました。

1・2年生のとても楽しそうな発表に、上級生もつられて一緒に楽しむことができました。